

アドイン UCC/EAN-128 日付検査
for アシスタック Pro BHT-800 Ver1.1
取扱説明書 第3版



2010年 1月 10日
コンピュータ・アシスト株式会社

目次

1	プログラム動作環境	1
2	プログラムのインストール	1
2-1	プログラムダウンロード.....	1
2-2	動作設定.....	3
2-3	業務設定更新.....	7
3	プログラム実行	8

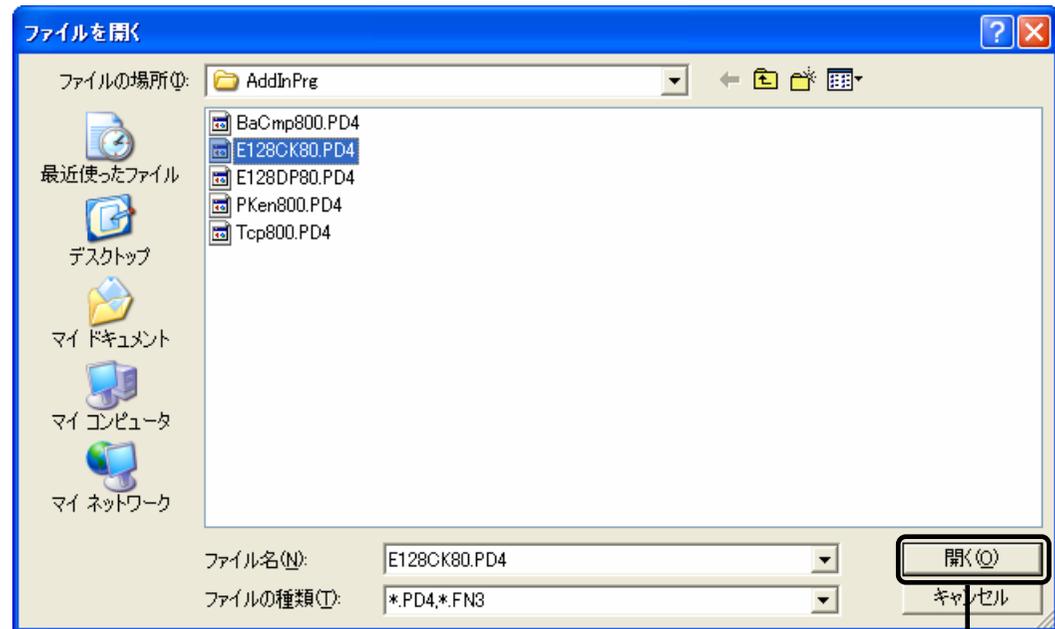
1 プログラム動作環境

アシストパック Pro BHT-800 のアドイン業務プログラムとして動作します。

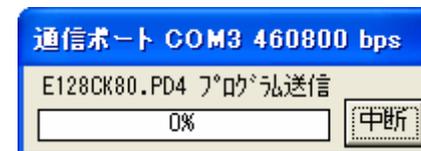
2 プログラムのインストール

2-1 プログラムダウンロード

アドインUCC/EAN-128日付検査プログラム「E128CK80.PD4」をBHT-800にダウンロードします。



E128CK80.PD4 を
選択してクリック



サブメニュー

1. システム情報表示
2. 日付時刻設定
3. HtNo 設定
4. Bluetooth 設定
5. 業務設定受信
6. 業務設定送信
7. バーコード読取テスト
8. 全データ消去
- 9. ファイル受信**
10. リモート受信

M1 戻る **M2** 実行



ファイル受信

通信ポート選択

1. CU-RS232 (115.2K)
- 2. CU-USB (460.8K)**
3. Bluetooth

M1 戻る **M2** 選択



ファイル受信

通信ユニットに
セットしてください

M1 戻る CU-USB



通信ポート COM3 460800 bps

E128CK80.PD4 送信中

56%

中断



プログラム転送

正常終了

OK

2-2 動作設定

業務設定において、動作モードに「アドイン業務プログラム」を選択し、プログラム名に「E128CK80.PD4」を設定して「アドインプログラム設定」ボタンをクリックしてください。

これをハンディターミナルの「業務メニュー」に表示します。

「E128CK80.PD4」を入力

このボタンをクリックしてください

「アドイン業務プログラム」を選択

↓
E128CK80.PD4 を入力して
「アドインプログラム設定」
ボタンをクリック

● 検査条件設定

日付検査の検査条件を設定します。

設定項目	説明
検査対象アプリケーション識別子	アプリケーション識別子を11～19の中から選択します。読み取ったバーコードデータに設定したアプリケーション識別子がない場合は、「設定アプリケーション識別子がありません」を表示します。
検査日付	「システム日付」または「設定日付」を選択します。「システム日付」を選択した場合は、HTに設定したシステム日付を使用して検査します。「設定日付」を選択した場合は、設定日付が入力可能になりますので設定してください。
設定日付	検査日付を年月日で設定します。日に00を設定すると、読み取った日付の日を無視して年月で検査します。読み取った日付の日が00の場合も同様に日を無視して年月で検査します。
検査方法	「読取日付<検査日付」, 「読取日付≤検査日付」, 「読取日付=検査日付」, 「読取日付≥検査日付」, 「読取日付>検査日付」から選択します。
読取バーコード	使用するバーコードをチェックします。複数バーコードの設定が可能です。読取バーコードを独自に設定する場合は、ユーザー定義をチェックしてバーコード読取内容を入力します。ユーザー定義の場合はチェックしたバーコードの読取は無効になります。

○ 日付データのアプリケーション識別子 (A I)

分類		A I	備考
年月日	製造年月日	1 1	製造年月日 (Y Y M M D D)
	支払期限日	1 2	支払期限日 (Y Y M M D D)
	包装年月日	1 3	包装年月日 (Y Y M M D D)
	未定義	1 4	
	販売期限日	1 5	販売期限日 (Y Y M M D D)
	未定義	1 6	
	保証期限日	1 7	保証期限日 (賞味期限, 使用期限, 有効期限など) (Y Y M M D D)
	未定義	1 8	
	未定義	1 9	

○ 読取バーコード

バーコード	備考
GS1-128/EAN-128/Code128	GS1-128, UCC/EAN-128とCode128 数字(0~9), 英字(A~Z, a~z), 記号
GS1 DataBar	リミテッド, エクспанデッド, エクспанデッドスタック
QRコード	マイクロQR, QRモデル1, QRモデル2 (BHT-800Qのみ)
PDF417	マイクロPDF417, PDF417 (BHT-800Qのみ)
Data Matrix	正方形Data Matrix, 長方形Data Matrix (BHT-800Qのみ)
MaxiCode	BHT-800Qのみ
EAN・UPC Composite	共通商品コード, EAN-128, RSSのCOMPOSITEバーコード (BHT-800Qのみ)
ユーザー定義	2段バーコード, 3バーコード(BHT-800Qのみ)の読取設定など、ユーザー独自に読取設定 をする場合に使用します。 ユーザー定義チェックボックスをチェックして下記の書式で入力してください。 <第1読み取りコード>, <第2読み取りコード>,, <第20読み取りコード> 不正な設定をすると、HTプログラムにおいてエラーが発生しますので注意してください。

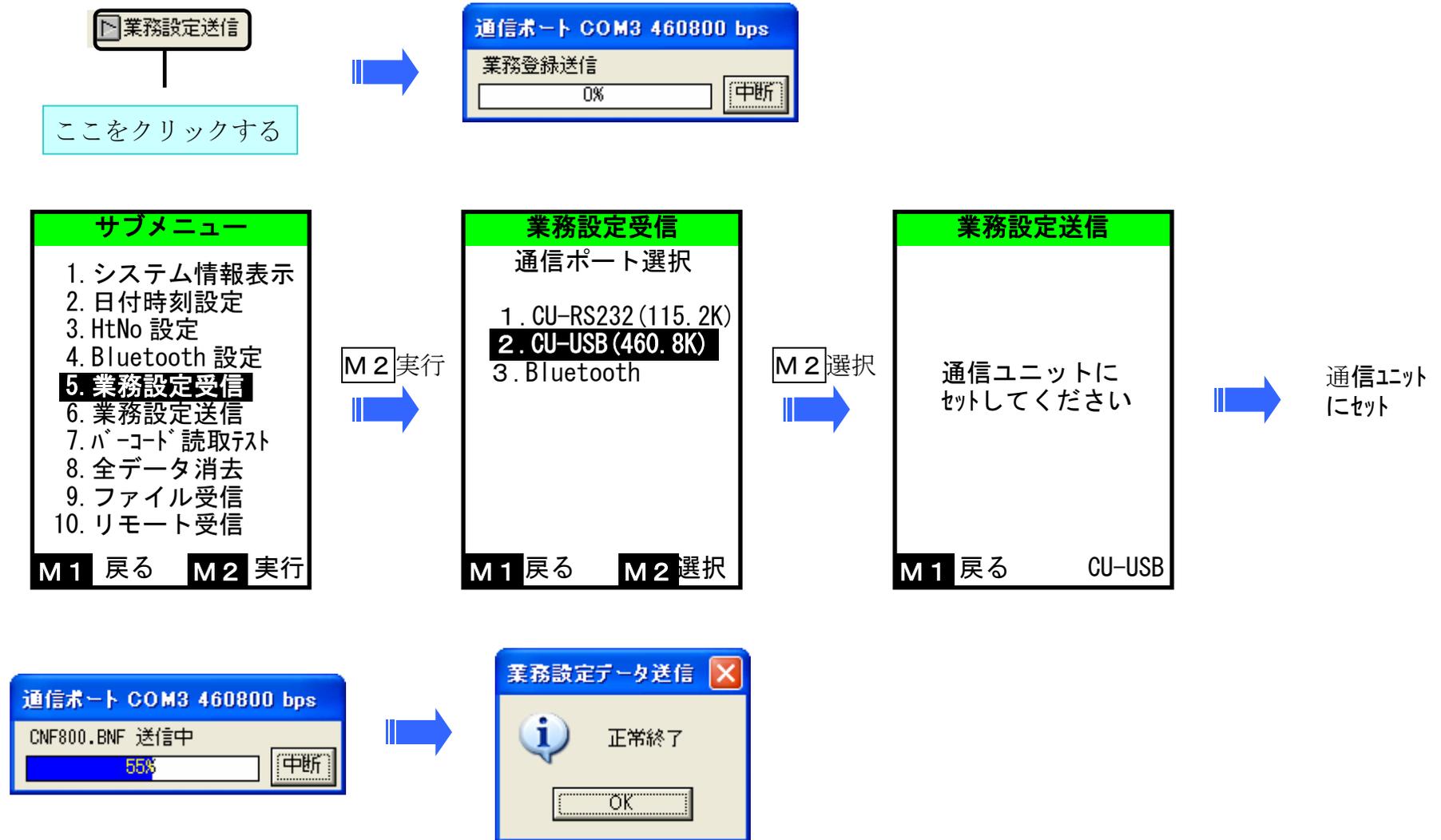
□ 読取日付または検査日付の日が00の場合は、日を無視して年月で検査します。

□ 検査例

読取日付	検査方法	検査日付	結果表示
090715	読取日付 > 検査日付	090701	OK
090700	読取日付 > 検査日付	090701	NG
090700	読取日付 ≥ 検査日付	090701	OK
090715	読取日付 > 検査日付	090700	NG
090715	読取日付 ≥ 検査日付	090700	OK

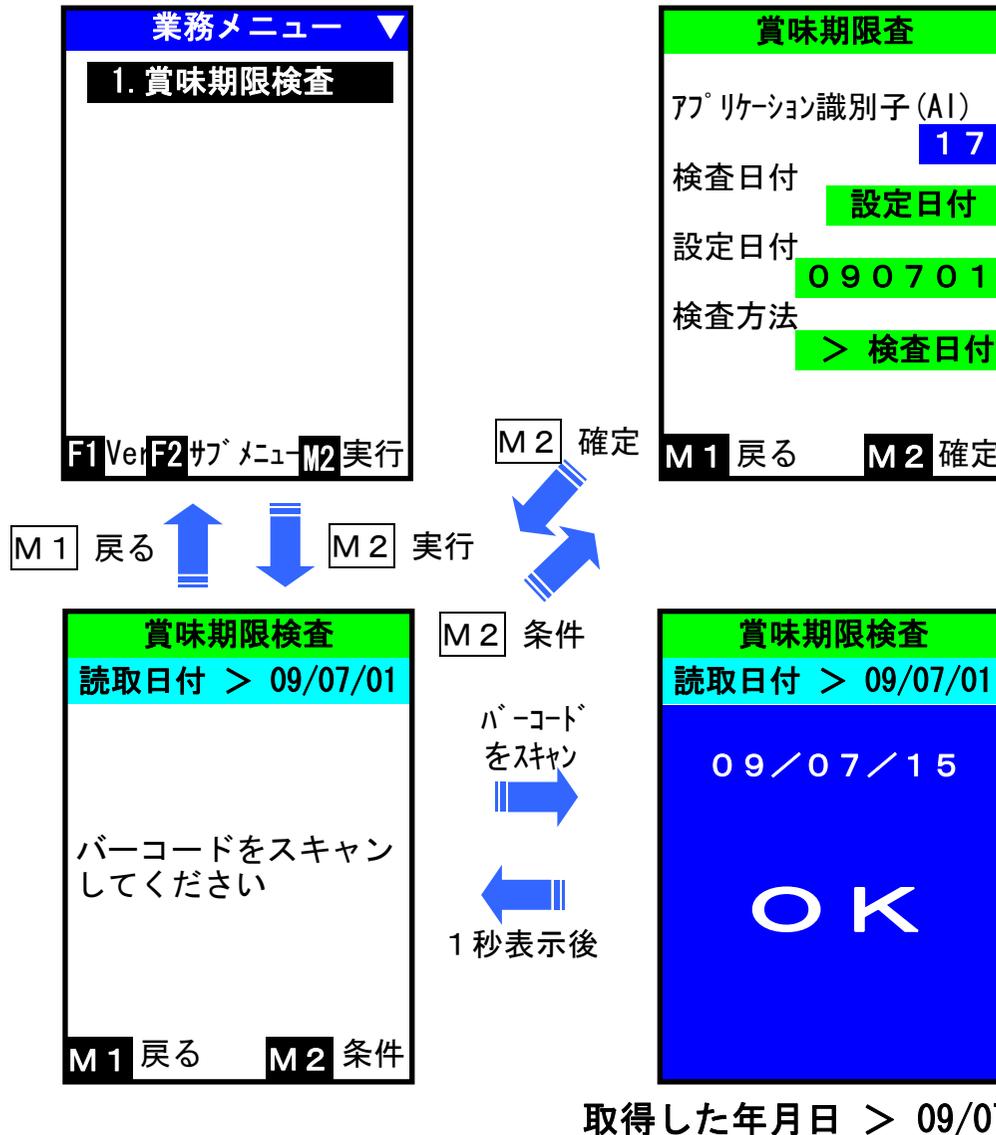
2-3 業務設定更新

[業務設定送信] ボタンをクリックして、「UCC/EAN-128 日付検査プログラム」を設定した業務設定に更新します。



3 プログラム実行

バーコードのUCC/EAN-128データフォーマットから設定したアプリケーション識別子の年月日を取得して、検査方法に従って検査日付と比較してOK/NGを表示します。



アプリケーション識別子 (AI) : 11~19の識別子を▲と▼キーで選択します。

検査日付 : 「システム日付」または「設定日付」を▲と▼キーで選択します。
設定日付を選択すると設定日付の入力項目を表示します。

設定日付 : 検査日付に設定日付を設定した場合に検査する日付を設定します。

検査方法 : 「< 検査日付」, 「≤ 検査日付」, 「= 検査日付」, 「≥ 検査日付」, 「> 検査日付」を▲と▼キーで選択します。

M2 : 入力を確認して設定します。

M1 : 前項目に戻ります。

バーコードから取得した年月日